

働く×女性×産直

ー原石を磨くプロジェクトー

12/2(sun)13時~15時

参加無料

託児あり

※事前申込みが必要です

会場 みちのく子供風土記館

秋田県北秋田市材木町2-3

特別
講演



「女性の輝きが、 産直をもっと魅力的にする」

講師 竹内 義晴 さん

1971年生まれ。新潟県妙高市出身。

特定非営利活動法人しごとのみらい理事長。コミュニケーションの専門家、ビジネスコーチ、カウンセラー、ライター。

座
談会

「わたしたちの産直未来図

～意見交換会から見えてきたこと～

地域活性化の拠点としてますます注目を集める産地直売所。女性の視点が大いに取り入れられており、女性が活躍する場所です。一方で、様々な課題から、うまく女性が活躍できていない現状があり、解決策、将来の産直の在り方等について語り合います。

ゲスト

畠山 市子 さん (陽気な母さんの店株式会社)

戸沢 祐子 さん (鷹巣産直センターの～そん)

小林 京子 さん (フレッシュ野菜みょうが館)

コーディネーター

加賀谷 七重 (あきたF・F推進員)

※出演者等は変更になる場合があります。予めご了承ください。

主催 秋田県 実施団体 原石を磨くプロジェクト実行委員会 秋田県北部男女共同参画センター

後援 北秋田市 鹿角市 大館市 能代市 小坂町 藤里町 八峰町 三種町 上小阿仁村

お問合せ 秋田県北部男女共同参画センター TEL 0186-49-8552 FAX 0186-49-8589

竹内 義晴さんのプロフィール

「楽しく働く」が活動のテーマ。職場の人間関係やコミュニケーションの問題によって生じる、モチベーションやメンタル的な課題を解決し、ビジネスパーソンが楽しく働けるよう、企業研修や講演、講座、コーチング、カウンセリングに従事している。著書に『職場がツライを変える会話のチカラ（こう書房）』『うまく伝わらない人のためのコミュニケーション改善マニュアル（秀和システム）』『感情スイッチを切りかえれば、すべての仕事がうまくいく。（すばる舎）』などがある。

みちのく子供風土記館について

お年寄りが子供たちに昔の遊びや生活を伝える場として、また明るく親しみやすく開放的な交流の場として、小説「馬淵川」で昭和34年に直木賞を受賞された作家、渡邊喜恵子さんの寄附を基金に旧鷹巣町が建設したものです。

建物は、先生の代表作のひとつで旧鷹巣町を舞台とした「みちのく子供風土記」の時代背景である大正末期の民家をイメージして造られております。建設された場所も、作品に登場する「要(かなめ)の原っぱ」があった場所が選ばれました。

※北秋田市HPより抜粋



申込用紙

秋田県北部男女共同参画センター TEL 0186-49-8552 FAX 0186-49-8589

お名前（ふりがな）

連絡先

お名前（ふりがな）

連絡先

お名前（ふりがな）

連絡先

託児申込用紙

おなまえ（ふりがな）

年齢

特記事項

おなまえ（ふりがな）

年齢

特記事項